

「消火します!」

9月23日に行われた「第4回かわゆしょうぼう開放日」での1コマ。防火衣を身につけ、的に向かって一生懸命放水しました。この日は放水体験以外にも、はしご車への搭乗体験や救急車両の見学、抽選会なども行われ、たくさんの町民が参加し、楽しみながら防火意識を高めました。



主な内容

冬を迎える前	に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	@
総合防災訓練	を行います・・・・・・・・・	
▶協力隊通信…		
えこまち通信		·· 6
議会だより・・		6
町税などの納	期限/夜間納税窓□開設	@

むかしむか史(325)

てしかが歴史写真館®



祝 阿寒摩周国立公園 誕生

摩周湖の星空

摩用ブルーを見せてくれる昼間の摩用の展望台では、どうしても雄大な湖の景色に意識が向いてしまうため、実はとても広い空を見ていることに気づける人は極わずかです。

夜に展望台を訪れると、昼間とは全く違う印象を私たちに与えてくれます。それは、満天の星が顕上にちりばめられているため、私たちの目は摩禺上空の広い夜空に釘付けになるからです。また、湖岸には人工の明かりが一切なく、真っ暗闇が目の前に広がるため、無風で湖面の彼が一切無い時には、摩禺湖に星が映ることもあります。市街地からたった30分移動するだけで見られる夜空の中では、最も条件がいい場所の1か所ではないでしょうか。

弟子屋で見られる夜空は、都市の近くでは見ることのできない財産です。11月になると明るい冬の星たちが顔を出し始め、空気も優み始めるため、吸い込まれてしまいそうな星空が広がる夜もあります。

気温がマイナスになることもあるので、防寒着や温かい飲み物を準備して、月の無い天気が良さそうな日には、摩禺湖へ夜空を見に出かけてみるのもいいのではないでしょうか。

てしかが郷土研究会(片瀬)



毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/まちづくり政策課 **☎**482-2913 圏482-2696 〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/